

# 龍淵橋の 羽目石②

「まいコレ」では、収蔵庫に眠るイチ押しのお土産を、月替わりでご紹介。

今月は、首里城北殿跡から出土した龍淵橋の羽目石、第2弾です。

■ 出土地：首里城 北殿跡

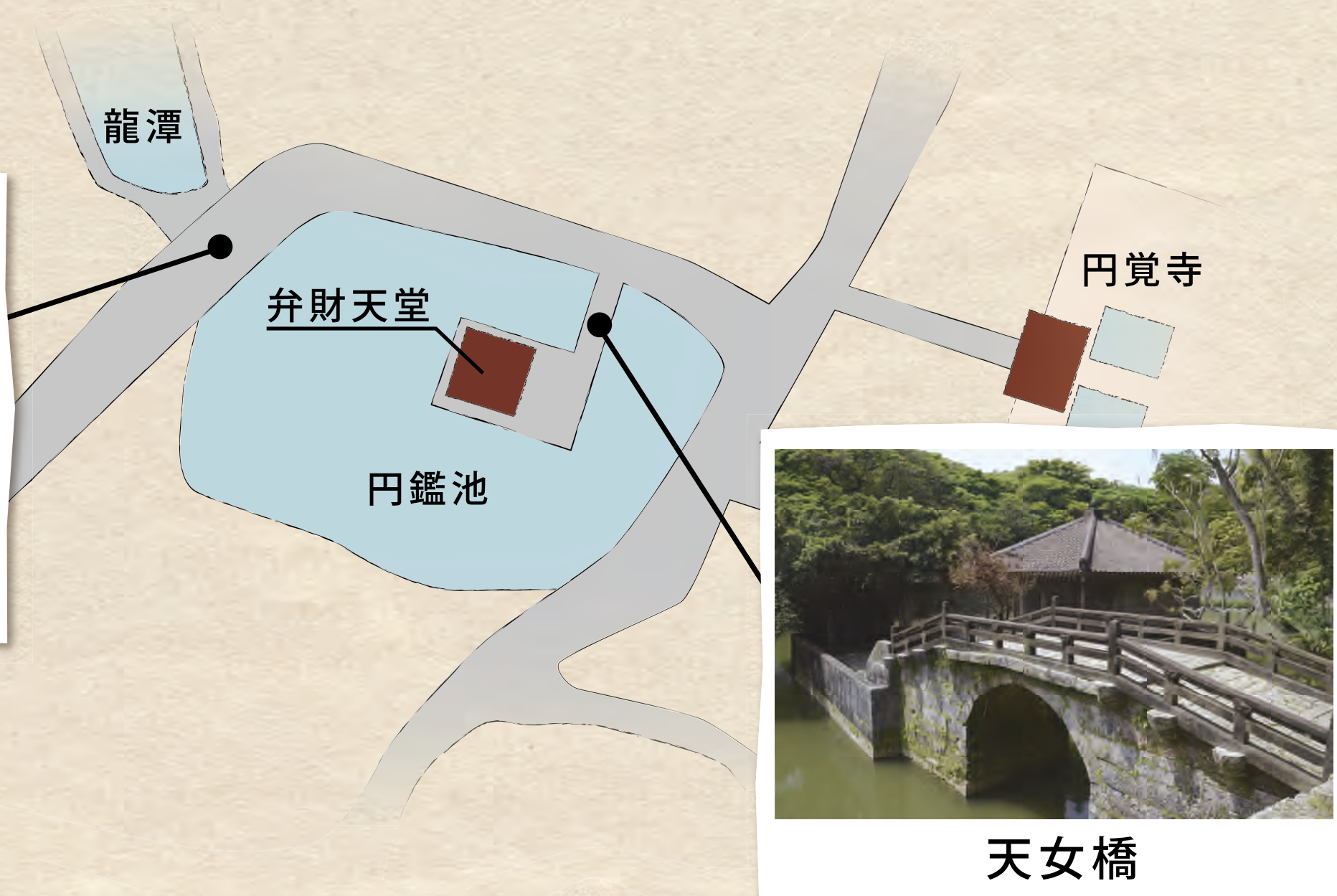
今回紹介する龍淵橋の羽目石は、ほぼ全体の姿が残っており、最大の厚さが12cm、重量が46kgあります。片面には小さな菊の花、そしてもう一面には鶴と亀が彫られています。

龍淵橋は、円鑑池と龍潭の水路に架けられた橋で1502年に造られました。となりに、弁財天堂のある中島に架けられた天女橋があります。両橋とも沖縄戦で破損しましたが、天女橋は1969年に復元され、1972年には国指定文化財となっています。龍淵橋も1950年に修復されましたが、残念ながら勾欄は修復されていません。

現在の龍淵橋と天女橋



龍淵橋



天女橋